

「よろず拠点」機能拡

東信

事業者支援トレーニー新設

東京都信用金庫協会（東信協）が実施機関を務める東京都事業者支援拠点（東京・港）は相談機能を拡充している。コーディネーターを3人増員し16人体制にしたほか、信用金庫とタッグし事業者支援トレーニー制度も新設した。成功事例も多くなっているようだ。

増員したコーディネーターは社会保険労務士2人、中小企業診断士1人の3人。また、事業者支援トレーニー制度もはじ



チーフコーディネーターの金綱潤氏（手前）と案件の打ち合わせをする東京都信用金庫協会業務部の古畑伸康課長（左）と石垣孝幸調査役

18年3月末まで受け入れる。これまでは城南信用から職員1人を1か月前受け入れた。来年度以降も実施させていきたい考えた。1カ月間程度として、短期間でも必要に応じて。研修生は主に相談員との同席、支援機関の紹介を行う。相談件数も増えている。2016年度には2500社の相談に応じている。チーフコーディネーターで中小企業診断士の金綱潤氏は「一番多い相談は売上げ拡大。売上げが上がっていくビジネスモデルになっていないので事業承継がうまくいかないケースもある

る。承継も含めて包括的に相談に乗っている」と話す。

成功支援事例としては、ピアノ演奏用の靴の製造と販売のケース。個人事業主で娘のピアノ演奏でペダルをうまく踏めないという苦情を、材質や形を変えて演奏し、筑波大にも選抜し、特許を取得。商品ストーリーをPRし、外注加工業者のマッチング、工場をテーマにした販路拡大の手伝いをした。国の小規模事業者向けの補助金も採択されたほか、グッドデザイン賞も受賞した。



5月、取引先企業を求め就職合同説明会を開いた。会場となった立命館大学大阪いばらきキャンパスには商工会議所などが入る。学生ら200人が参加した。

就職合同説明会を開く 若者に中小企業の魅力伝える

「北おおさか信金」が参加した。中小企業はアピールが乏しく就活生を集められない。学生側も大企業志向が強く、地元の中小企業に向かない。そんな状況を解消しようとして取引先企業を集めた

「北おおさか信金」が参加した。中小企業はアピールが乏しく就活生を集められない。学生側も大企業志向が強く、地元の中小企業に向かない。そんな状況を解消しようとして取引先企業を集めた



地区に合わせた装いにした格好。新環境面に配慮してラフな店内を走り回らなく、当日は終日大雨

大阪信金 リバースモーゲージ発売

大阪 大阪信用金庫 縛野征治同僚委員長の3者で発売のモーゲージは、フィナンシャルドゥとの提携によりリバースモーゲージ貸付の取り扱いを開始した。不動産関連会社と提携し、同商品を扱うのは初めて。

4日、ハウスドゥ社長CEOの安藤正弘氏、子会社でフィナンシャルドゥ社長の鈴木剛氏を招き、同僚委員長の3者で発売のモーゲージは、フィナンシャルドゥとは不動産事業や投資用・事業用・助産のコンサルティングを行う。金利は変動金利で8%（保証料込み）。形式は当座貸越。担保提供できる自己所有の住宅があり、年金などの安定収入があるなどの条件が必要。資金使途は医療介護施設設置入居費と述べた。



中央が縛野征治大阪信金会長、左が安藤正弘ハウスドゥ社長CEO、右が鈴木剛フィナンシャルドゥ社長

縛野征治会長は「事業性投資の金利が下がっている中、リバースモーゲージは需要もあり金利も魅力」と述べた。

アシアに5万店舗を目指し、不動産流通事業に参入する企業をサポートする「リバースモーゲージ」は、フィナンシャルドゥと提携し、同商品を扱うのは初めて。

大阪シティ信用金庫（大阪市）は1日から3日までの間、金融創立90周年記念事業として約800人の顧客とともに「飛鳥II」のクルージングの旅を企画した。

1日午後神戸港を出発。太平洋を横断し、午前9時には高千穂丸向市内の細島港に入港した。ロイヤルスイートは即日発売するものの人気ぶりでレストランカフェ、エニフンバー、エンターテインメント、スポーツ、リラクゼーションなども至れり尽くせりの豪華船。これを機に高千穂丸をスカラシップに含したプランも用意。

2日目のオアシナルツアーは、神社の黒高千穂丸一青島神社と堀

800人の顧客と船旅 大阪シティ 高千穂など巡る



切岸一照業員と酒井の杜の3班に分かれた。人気の高かった高千穂丸と神社写真には3食業と赤井秀利に神祕の里体験した。よる観劇会など続き終

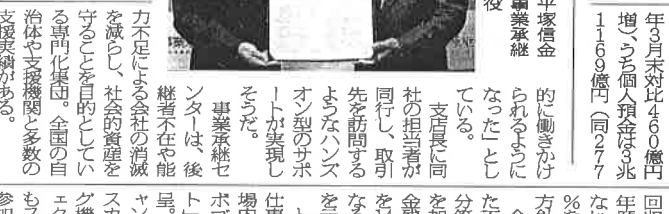
城北信金 係長クラスを初派遣

城北信用金庫（東京・荒川）は日本M&Aセンターに初の職員1人を長期留学として派遣する。派遣されるのは営業部の係長クラスで研修報告会を開き決めた。

派遣期間は16日から11月。センター職員とM&Aの同行訪問、営業戦略会議に出席、企業分析とセンター社員と同様の扱いで業務にあたる。長期留学が終わると同

事業承継支援を強化

平塚信用金庫（神奈川県平塚市）が、9月29日、の衰退に防止をめぐる事業承継センター（東京・港）と提携した。中



本店で契約を締結した塚信金。石崎明理理事長と事業承継センター・内藤博取取締役

縛野征治会長は「事業性投資の金利が下がっている中、リバースモーゲージは需要もあり金利も魅力」と述べた。

アシアに5万店舗を目指し、不動産流通事業に参入する企業をサポートする「リバースモーゲージ」は、フィナンシャルドゥと提携し、同商品を扱うのは初めて。